

自閉症患者における内視鏡的および病理組織学的消化管粘膜異常の検討に関する研究

この研究は、通常の診療で得られた記録を使って行われます。このような研究は、国が定めた指針に基づき、対象となる患者さまの一人ずつから直接同意を得るかわりに、研究の目的を含む研究の実施についての情報を公開することが必要とされています。研究結果は学会等で発表されることがありますが、その際も個人を特定する情報は公表いたしません。

1. 研究の対象

2011年11月より2015年12月までに札幌東徳洲会病院 IBD センターで内視鏡検査を受けた自閉症スペクトラム障害（疑いおよび特定不能の広汎性発達障害含む）の患者さまを対象としています。

2. 研究目的・方法

自閉症患者さまを対象としてカルテよりデータを収集し、内視鏡検査法の確立、胃腸障害の実態の解明により、有効な治療法について検討することを目的としています。

研究実施期間は院長承認後より2026年3月を予定しています。

3. 情報の利用拒否

情報が当該研究に用いられることについて、患者さまもしくは患者さまのご家族等で患者さまの意思及び利益を代弁できる代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、「5. お問い合わせ先」までお申出ください。その場合でも患者さまに不利益が生じることはありません。

4. 研究に用いる情報の種類

年齢、性別等の患者背景、病歴、治療歴、臨床検査値、腹部X線検査結果、消化管内視鏡検査結果、病理組織学的検査結果、治療時における情報 等

5. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

照会先及び研究への利用を拒否する場合の連絡先：

医療法人徳洲会 札幌東徳洲会病院 IBD センター 前本 篤男

住所：札幌市東区北33条東14丁目3-1 電話番号：011-722-1110

研究責任者：札幌東徳洲会病院 IBD センター 副院長、センター長 前本 篤男